

3

産業の創造力と生産性を高める

時代に合った産業構造への転換を図るため、脱炭素化※や成長産業の開拓を進めるとともに、企業の成長支援や農林水産業の働きやすさ・収益性の向上を図ります。

※地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの排出量を実質的にゼロにする取組

脱炭素化推進(5億5,639万円) 拡

県有施設への太陽光発電設備等の設置や、住宅への再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入を促進するとともに、県民の環境意識を高める啓発活動を行います。



洋上風力発電の推進(2,761万円) 拡

脱炭素化に貢献するエネルギー源である洋上風力発電の導入をめざし、県の周辺海域の調査や地域との調整を進めます。



GX※ビジネスモデル創出(3,600万円) 拡

県内中小企業の脱炭素経営の取組を支援するとともに、GXに関連する産業の集積をめざした調査等を行います。※化石燃料に依存した経済や社会の構造を脱炭素社会へ移行させるとともに、エネルギーの安定供給や経済成長を同時にめざす取組

宇宙産業推進(6,378万円)

宇宙産業の集積を図るため、企業のビジネス創出支援、展示会出展支援、企業・専門家を集めたビジネス交流会やシンポジウム等を行います。



データに基づく観光施策推進(4,561万円) 新

戦略的な観光地経営を展開できるよう、人流データやアンケート調査を分析・共有できる環境整備を進めます。

賃上げ環境整備支援パッケージ(27億1,303万円) 新

賃上げに向けた取組を行う県内中小企業に対し、生産性向上のための設備投資等を支援します。また、適切な価格転嫁や生産性向上に取り組む事業者を専門家がサポートします。



農業生産基盤の強化(3億571万円)

収益性の高い品種の早期産地化に取り組むとともに、農作業の効率化を図るためのスマート技術の導入等を支援します。



新技術開発に向けた研究強化(1,208万円) 新

県の農林水産関係試験研究機関9か所において、気候変動をはじめとする生産環境の変化に対応した技術開発をめざします。

紀州林業収益向上(6,679万円) 拡

生産性向上や生産コスト削減のための林業機械・製材用設備の導入を行う事業者に対し、資金面の支援を行うほか、製材所の既存設備の高度化を支援します。



養殖業成長産業化(3,050万円) 新

気候変動に対応した産業として注目されている陸上養殖※の適地調査や、養殖事業者の新魚種・新養殖システム導入への支援を行います。

※陸上の施設で魚などを育てる養殖



1

海外の活力を取り込む

国際社会で活躍する人材の育成や、外国人材の受入拡大に取り組みます。また、国際化を踏まえた産業の振興と、そのための国内外とのアクセス強化を図ります。

わかやま海外留学応援プログラム(1,200万円) 新

高校生の留学に必要な費用や準備を支援し、国際的な視点に立って地域の課題を解決する人材を育てます。

外国人材受入促進(4,374万円) 拡

産業分野別の県内企業向けセミナーや外国人インターンシップ生の受入れ、マッチング支援など、外国人材の受入れ拡大に向けさまざまな支援を行います。



海外展開支援(4,535万円)

県内企業向けに海外取引に関するセミナーや講習会の開催、展示会出展等を行い、販路開拓を支援します。

熊野白浜リゾート空港利用促進(1億9,917万円) 新

国内線の増便をめざして、空港の利用促進施策や空港周辺の交通アクセス強化に取り組めます。また、国際チャーター便の誘致に向け、航空会社等に営業活動を行います。並行して、滑走路延伸に向けた準備を進めます。



2

人への投資を強化する

こどもを産み育てやすい環境整備や、多様な学びの支援を展開することで、未来を創るこどもを育みます。

学校給食費無償化(26億9,866万円) 拡

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、引き続き、小・中学校等の給食費無償化に取り組めます。

支援対象: 学校給食を実施する市町村立小・中学校、県立特別支援学校に通学する児童・生徒等を持つ子育て世帯



高等学校等授業料支援(43億1,516万円) 拡

意欲と能力に応じて個人の可能性を拓くため、公立高等学校、私立高等学校等に通う生徒を対象に授業料の支援を行います。

高等支援学校設置準備(1,272万円) 新

資格取得を見据えた専門的な学びを提供する、県内初となる高等部だけの特別支援学校(高等支援学校)の開校をめざし、基本計画の策定やカリキュラム開発等に着手します。

生成AI活用推進プロジェクト(900万円) 新

小中高等学校の教育現場で生成AIを有効活用できるよう、モデル事業の実施等を行います。

「わかやまで保育士になろう」推進(359万円) 新

保育士確保に向け、中高生・大学生等に保育士の仕事の魅力等を伝えるミーティングやプログラム等を行います。また、特定の地域内で働く「地域限定保育士」の試験導入準備を開始します。



成長産業を支える人材育成(2,844万円) 新

工業系高等学校に新たな教育プログラムや設備を導入し、今後成長が期待される産業分野の即戦力となる人材を育てます。